

時 期	年間通して	時 間	1～2時間程度
難易度	★☆☆	対 象	どなたでも



トビーの思い出万華鏡



<活動の概要>

海岸に落ちている貝殻やシーグラス、山に落ちている葉っぱや木の实などを使って、若狭湾の思い出がつまった万華鏡を作る活動です。

ひとつひとつの形や色を生かして、万華鏡のケースに入れます。ビーチコーミングで拾った海ゴミも活用することができます。また、若狭めのうの石・ビーズ・おはじきなど光を通すものもあるとよりきれいになります。

万華鏡の周りも飾りつけをするなどして、創造性豊かな作品を作りましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- ・ 漂着物や自然のものを使い身の回りの環境に興味を持つ。
- ・ 自分の創造力をいかして、ここでしかできない表現力豊かな作品に仕上げる。
- ・ 仲間の作品を互いに鑑賞し、理解を深め合う。
- ・ 作品を完成させる喜びを味わう。
- ・ 準備から後片付けまで協力してやりとげる。

準備物

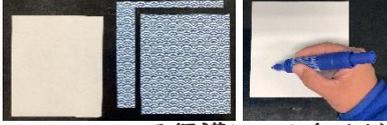
自然の家で準備しているもの			団体で準備するもの(一人当たりに必要な数量)	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
はさみ ブルーシート (絵の具を使用する場合) ※以下の大きさのものが あります。 (特大) 9.2×7.2(m) (大) 7.2×7.2(m) (中) 5.2×3.4(m) (小) 2.5×1.7(m) (極小) 1.7×1.7(m)	事務室 プレイホール 活動用具棚⑤	20本 多数 多数	万華鏡キット★ 雑巾 漂着物・落ち葉等 新聞紙 絵の具やマジックペン(色を付ける場合) 接着剤 セロハンテープ ★:食堂で販売しています。必要数を事前 注文してください。	1セット 1~2枚 適量 適量 1セット 必要数 必要数

※自然の家で準備している活動用具の数は「令和8年利用ガイドP26-27」にも記載されています。

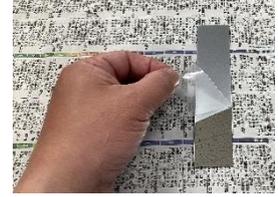
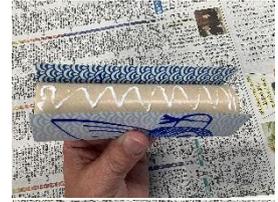


手順

- ① 千代紙にのりやボンドなどの接着剤を塗り、筒に貼り付けます。
ポイント: 折り紙をカットとして使ったり、裏面に絵をかくたりもできます。



- ② ミラーについている保護シールをはがします。(3枚分)

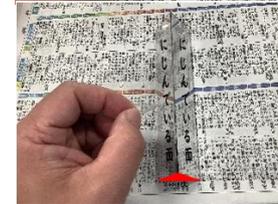


- ③ にじんで映る面に1mm程隙間をあけてセロハンテープを張り付ける。
(にじむ) (きれい)



- ④ にじんでいる面を外側にして三角形を作りテープで貼り合わせる。

ポイント: 三角形の内側をのぞきますので、
きれいな面(保護シールをはがした面)が内側になります。



- ⑤ ④で組み立てた三角形のミラーを筒の中に入れます。



- ⑥ 半透明のケースに好きなものを入れ、ふたを閉めます。
ポイント①: ビーズ、モール、カラーセロハンがキットに入っています。
ポイント②: 若狭湾の思い出(貝殻やシーグラス、漂着物)
を入れても素敵な作品に仕上がります。



- ⑦ 半透明のケースをキャップ(下)にはめ込みます。



- ⑧ キャップ(上)のぞく用、⑦ではめ込んだキャップ(下)を押し込みます。
少し力を入れて外れないようにはめましょう

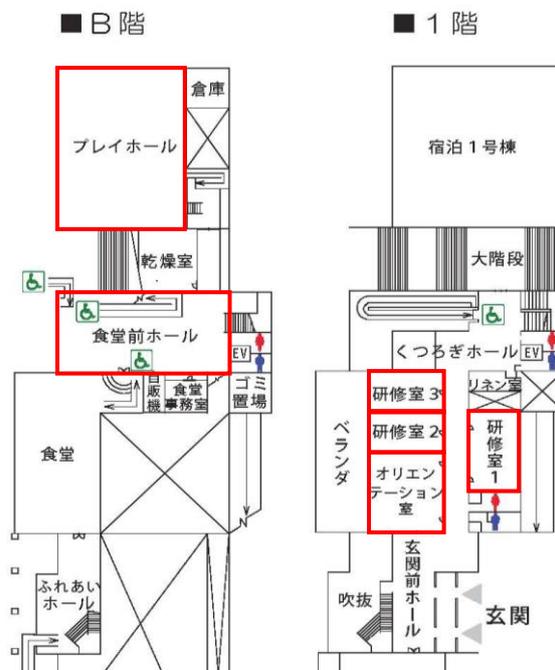


- ⑨ 完成したら、できた作品をお互いに見合しましょう。
ポイント: 明るい方を見て覗くときれいに見えます。



活動場所

- 研修室、オリエンテーション室、プレイホールなど



ふりかえりの視点

- できた作品をお互いに見合うことで、それぞれのよさに気づくことができたか。
- 素材を生かし、表現力豊かな作品を作ることができたか。
- 協力して準備から後片付けまでできたか。

指導上の留意点

- 砂浜では、外靴にはきかえて活動してください。
- 山では、長袖・長ズボンで活動してください。
- 館内で絵の具を使う場合は、新聞紙やブルーシートを敷いてください。
- 絵皿、絵筆は持参してください。
- 荒天プログラムとしても活用できます。晴れたときは、購入予定のものをキャンセルすることができます。
- 外から拾ってきたものが濡れている場合は、よく乾かしてからボンドなどで貼り付けるようにしてください。

2016年3月作成

最終更新 2026年3月